J·MEDICAL ONLINE

自宅やオフィスでどこでも診察・検査

オンラインでもご来院でも、同じような医療の提供ができることを目指して

New York、New Jersey、Connecticut、Massachusetts居住者対象
弊院外来・人間ドック等ご利用の場合は一部を除き州外に滞在中でも診察対象

スマホやPCでテレビ電話診察

新型コロナウイルス感染リスク評価実施中

海外旅行保険等各種保険対応

＼ ニューヨーク市内在住者限定 ／

ご自宅まで検査キットを即日配送

即日配送専門の薬局をご案内

J·MEDICAL
ジャパニーズメディカルケア

2020年４月のスケジュール
月～金： 午前9時 ～ 午後5時
土： 午前10時 ～ 午後3時

212-365-5066

inquiry@jmedical.com

J·MEDICAL ONLINE

オンラインでも ご来院でも

同様の診察ができることを目指しています

弊院ではオンライン診察を今年から試験的に開始。コロナウイルスの感染が疑われる患者様などをオンラインで診察しております。当初オンラインのみでは患者様の得られる情報が不足することが課題でしたが、通信可能な医療機器や検査キットなどを導入して、非対面でも患者様の状況をできるだけ把握できるような仕組みを試行錯誤。より対面での診察に近い形で診察をするため日々改善しております。

New York、New Jersey、Connecticut
Massachusetts、New Jersey 居住者が対象

※弊院をご利用頂いたことがある一部の患者様は上記州外でも診察可能です。

ご自宅で各種検査実施！

NY市内であればご自宅でインフルエンザや溶連菌などの検査が可能なキットを即日配送。検査方法から判定後のフォローアップまで対応致します。

海外旅行保険キャッシュレス

オンライン診察も各種海外旅行保険のキャッシュレス対応をしております（一部を除く）。保険をお持ちでない方は、一部割引で診察を実施。

新型コロナのご相談承ります

新型コロナに関して、検査に関するご相談を承っております。現在新型コロナの検査は医療資源の不足により、基準が厳しくなっております。

米国医療保険ご利用の方

各保険会社は特例措置として新型コロナに関する治療費用について自己負担費用を軽減しております。詳しくは保険会社にご確認下さい。

大人・小児も診察　オンライン日本人担当医

中釜知則 MD MPH

プライマリ・ケア（一般診療科/家庭医学科/内科/小児科/婦人科)、産業医学科・予防医学科、産業医学科・予防医学科認定医

丹波靖子 FNP

プライマリ・ケア（一般診療科/家庭医学科/内科/小児科/婦人科), ファミリーナースプラクティショナー、創傷ケア

J·MEDICAL
ジャパニーズメディカルケア

2020年４月のスケジュール
月～金：　午前9時　～　午後5時
土：　午前10時 ～　午後3時

212-365-5066

inquiry@jmedical.com

オンライン診療のおおまかな流れ

J·MEDICAL ONLINE

1. ご予約

お電話212-365-5066にてご予約を承手おります。
inquiry@jmedical.comでも承っておりますが、当日のご予約や変更、キャンセルなどはお電話にてご連絡お願い致します。
NY市内に患者様がいらっしゃる場合、ご症状に応じて事前に各種検査キットをご自宅まで送付致します。

1.【診察前】各フォームへの記入

保険会社への連絡

- 海外旅行保険会社へお電話頂き、診察前にオンライン診察（テレビ電話による診察）が保険適用可能か必ずご確認をお願い致します。

各フォームへの記入

- **新規および既存患者様共通**
  - 海外旅行保険のキャッシュレスサービスをご希望の方は、各海外旅行保険会社専用の保険金請求フォーム
- **弊院を初めてご利用頂く方は**
  - 新規外来診察お申し込み書
  - HIPAA個人情報取扱規則の確認書
  - 保険と医療制度並びに支払方針の説明兼クレジットカードの事前認証フォーム
  - 問診票
- **既存の患者様でオンライン診療を初めてご利用頂く方**
  - クレジットカードの事前認証フォーム

2.【診察前】通信環境の確認

- アカウントの開設や、アプリのダウンロードは不要です。受付より送付されるURLをクリックすれば、Google Chromeなどのインターネットブラウザで動作します。
- Phoneの場合Google Chromeでは動作しないことがございます。必ずSafariをご利用下さい。
- PCよりiPhoneなどのスマートフォンの方が高画質となることが多いため、iPhoneなど高機能カメラが着いたスマートフォンをお持ちの方はそちらをご用意ください。
- インターネット環境：携帯電話の通信ではなく、Wifi環境への接続を推奨します。

3.【診察前】マイクとカメラの動作確認

・ブラウザ(Google Chrome、Firefox, Safariなど） の「カメラ」と「マイク」の使用が許可されているか確認下さい。
・使用テストはこちらのURLで実施可能です。

4.【診察】待合室にログインし、診察開始

- 当院受付よりメールにて、オンライン診察を行って頂く際のご案内が届きます。
- メールに記載のURLを診察時間の5分前にクリックして下さい。担当医のWaiting Room画面へログイン致します。
- 診察時間になりましたら、担当医より発信、オンライン診察を開始致します。

5.【診察後】精算及び保険請求

- **海外旅行保険ご利用の場合**
  - 海外旅行保険で事前にご確認が取れている方については弊院より保険会社へ直接ご請求するため、当日のお支払はございません。
  - 但し海外旅行保険会社が万が一お支払を拒否した場合、患者様へご連絡の上、事前にご登録頂いたクレジットカードより精算させて頂きます。
- **米国医療保険をご利用の場合**
  - お持ちの保険にOut-of-networkの補償内容があれば、弊院より直接保険会社にご請求致します。但し、Deductible（保険免責額）があるなど、保険会社に請求しても明らかに費用が発生する場合は。患者様へご連絡の上、事前にご登録頂いたクレジットカードにて精算致します。
- **保険をお持ちでない・患者様が保険会社や雇用主に医療費を請求される場合**
  - 患者様へご連絡の上、事前にご登録頂いたクレジットカードにて費用を精算させて頂きます。

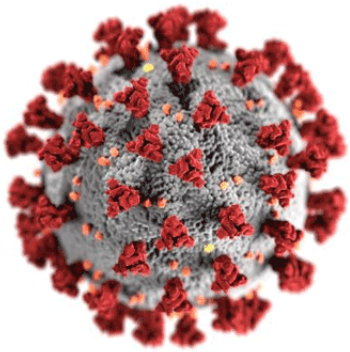
6.【診察後】お薬の受取

- 問診票に記載頂いた薬局へ処方致します。
- **Delivery専用薬局Capsule**
  - 患者様のご要望に応じて、ご自宅や職場にお薬を無料配送するCapsule Pharmacyも選択可能です。診察時、医師にご相談下さい。

J·MEDICAL ジャパニーズメディカルケア

2020年４月のスケジュール
月～金： 午前9時 ～ 午後5時
土： 午前10時 ～ 午後3時

212-365-5066 **inquiry@jmedical.com**



Stop! COVID-19

コロナウイルスの感染が世界で拡大する中、一次診療を担う弊院に何ができるか考え、たどり着いたのがオンライン診療です。弊院はオンラインで、患者様が新型コロナウイルスの検査を行う前に、どの程度症状にリスクがあるか、スマートフォンやPCなどのビデオカメラと音声を基に診察致します。

症状次第で陽性反応でも自己隔離

新型コロナウイルスの検査を行い陽性が出てもご症状が軽ければ特定の期間、ご自宅等で自己隔離、療養し、対症療法を行うこととなります。状況や担当医の判断にもよりますが、陽性が出た場合でも、治療薬がないことや入院施設が不足するため、自己隔離との判断になります。陰性が出たとしても潜在的な懸念から、自己隔離となる可能性も否定できません。

そこで弊院ではコロナウイルス感染の疑いや症状があっても、検査をご案内する前に診察し、ご症状が軽い場合は対症療法と自宅での療養をお勧めし、重症化リスクが高い患者様に、新型コロナウイルスの検査に関するご案内を行っています。

大事なのは自分の症状がどの程度か把握すること

現在NYでは、想像を超える数の方々がコロナウイルスの検査を受け、治療を行っています。そのような中、ご症状が軽い状態でも、まず新型コロナウイルスの検査を希望する多くの問い合わせが寄せられています。しかし、あまりに早い感染拡大により、検査・治療双方に不可欠なPPE（防護服、グローブ、マスク）が不足し、医療資源が追い付かない「医療崩壊」の危機が迫っています。
ご症状がより悪化している患者様を優先して治療を行うためにも、コロナウイルスの検査をご希望頂く前に、ご自身の症状がどの程度のものかまずその評価をしませんか？

まずはご相談下さい

熱やせきなど、気になるご症状がございましたらまず、弊院のような一次診療を担うプライマリケア医（内科、小児科、家庭医療科等）にご相談下さい。

J・MEDICAL ONLINE

オンライン診療・コロナウイルス感染リスク評価のご案内

Stop! COVID-19

熱とせきが止まらない...

新型コロナの検査は検査状況により潜在的なリスクが伴います。

・外出による感染リスク　・非常に混み合う医療機関を訪問するリスク
・医療資源不足による医療崩壊を助長するリスク

＼ 検査の前に、まず医師に相談をしませんか？ ／

新型コロナウイルスの診察方法としてCDCやNY州保健局など各機関推奨

日本人医師や各専門家がオンラインで診察
新型コロナウイルスCovid-19の感染リスク評価

スマートフォンなどでご自宅で診察致します。お薬もご自宅まで配送可能な薬局もご案内可能。
類似する症状のインフルエンザ等、新型コロナ以外の疾患がないか、ご自宅に検査キットを配送し検査を行います。

症状が重い・入院する必要性が高い

必要に応じてNY市保健局など
地元保険局のに相談

新型コロナ検査対応医療機関をご案内

新型コロナウイルス検査

<陽性入院不要> 自宅で隔離・療養

<陰性> 症状が発症したことから潜伏の可能性否定できないと判断される可能性有

<陽性> 呼吸器障害などの症状

入院治療

ご症状が軽いと判断

検査で陽性が出てもその後の治療は大きく変わらないため、状況により検査を行いません。

ご自宅などで自己隔離・治療

現在、大部分の感染患者様はご自宅での療養で回復しています。お薬などの対症療法（ご症状を和らげる治療）を行いご症状を軽減。
お薬はご自宅に配送可能な薬局をご紹介。感染リスクを抑えます。

症状が軽ければ、陽性でも陰性でも
その後の治療法に大きな変化は現状ありません。

重篤患者・高齢者などの高リスク患者様を除き、今重要なのは、
御自身の症状がどの程度のものか把握することが重要です。

感染リスク・拡散リスクを防ぐためにも、命の危険が迫る患者がまず十分な医療を受けるためにも

気になるご症状はまず弊院などの医師にご相談下さい。

一次診療を担うプライマリケア

ご注意：呼吸困難、胸の強い痛みなどの症状、緊急の場合は911又はお近くのERにお問い合わせ下さい。

J・MEDICAL ONLINE

2020年４月のスケジュール
月～金：午前9時 ～ 午後5時
土：　午前10時～ 午後3時

212-365-5066
inquiry@jmedical.com

新型コロナとNY都市圏の状況（Q&A　3月30日時点）

Stop! COVID-19

コロナウイルスに関するお問い合わせを頂いておりますので、Q&A形式で以下記載致します。

Q. Jmedicalではコロナウイルスの検査を実施していますか？

A. 弊院では院内感染防止などを理由に、コロナウイルスの検査は実施しておりません。疑いがある患者様にはまず医師が診察を行い、検査対象基準と照らし合わせ、必要に応じてニューヨーク市保険衛生局を通し、コロナウイルス検査機関をご案内いたします。

Q. 新型コロナウイルス感染の症状はどのようなものですか？

A. CDCは現在、以下のように定めております。

- 感染後2-14日後に発症。
- 熱（38度以上）
  似た症状にインフルエンザがありますが、のインフルエンザシーズンは冬。通常3月-4月にピークを越え減少します。
- せき・息苦しさ・のどの痛み
  花粉が飛ぶシーズンが始まり、アレルギー性鼻炎などからくしゃみをする方が増えておりますが、CDCの基準ではせきや息苦しさが対象となっております。

Q. コロナウイルスの検査はどのような方が対象ですか？

A. ニューヨーク州では、現在ドライブスルーによる検査が実施されるなど検査可能な数を拡大、3月25日には1日18,560人の検査（内6,448人陽性）を行いまいた。それでも医療体制が追い付いていない状況です。

現在、ニューヨーク都市圏（ニューヨーク州、ニュージャージー州、コネチカット州）では感染患者が拡大しており、入院可能なベットや呼吸器などの医療機器が不足。臨時の病院施設や米軍の病院船を配置するなどの措置を取っている状況のため、検査を受ける患者様の基準が厳しくなっております。よって、コロナウイルス感染の疑いがあっても、重篤な症状がない限り、検査を受けることができません。尚、検査が可能かどうかの判断は、地元の保健衛生局が示す指針に沿って地元衛生局にまず相談して行うものであり、各地域によって対応は異なります。

ニューヨーク州の検査基準

ニューヨーク州Department of healthのwebサイトによると、コロナウイルスの検査可否に関する指針は、以下の基準に基づいて医師が判断した場合と記載しております（3月29日現在）。

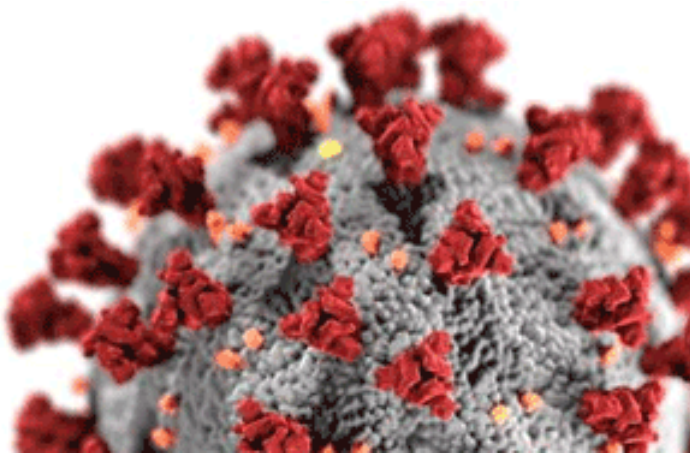
- 陽性患者と濃厚接触
  - 同じ教室、オフィスに在籍、集会に参加など。
- CDCが定めるLevel2-Level3*の国へ渡航
  - 注釈：但し、Level3は中国、イラン、欧州、英国及びアイルランドとなりますが、Level2は現時点で全世界となっております（3月29日時点）
- 予防又は隔離を必要とされ、新型コロナウイルスの症状がある。
- 医師が州又は地元保険局（NYCの場合はNYC衛生局New York City Department of Health and Mental Hygiene）との協議の結果、必要だと判断した場合。

ニューヨーク市の検査基準

ニューヨーク市衛生局では、3月20日に配布された医療従事者向けの通知で以下のように記載しております（一部抜粋）。

- 救急救命士、医療従事者を含め、無症状の患者は検査を行わない。
- 入院を必要としてない患者の検査は直ちに停止すること。
- 救急部門（Emergency Department）は重症患者を優先、軽症者は自宅待機を強く推奨。

上記のように、特にニューヨーク市は医療物資の不足もあり厳格に明記しておりますが、弊院では患者様の症状がどの程度なのか等を確認するためのスクリーニングを行っております。呼吸困難など緊急の場合は911にお電話頂く必要がございますが、気になるご症状等がございましたら、お気軽に医師にご相談下さい。



J・MEDICAL
ジャパニーズメディカルケア

新型コロナとNY都市圏の状況（Q&A　3月30日時点）

Stop! COVID-19

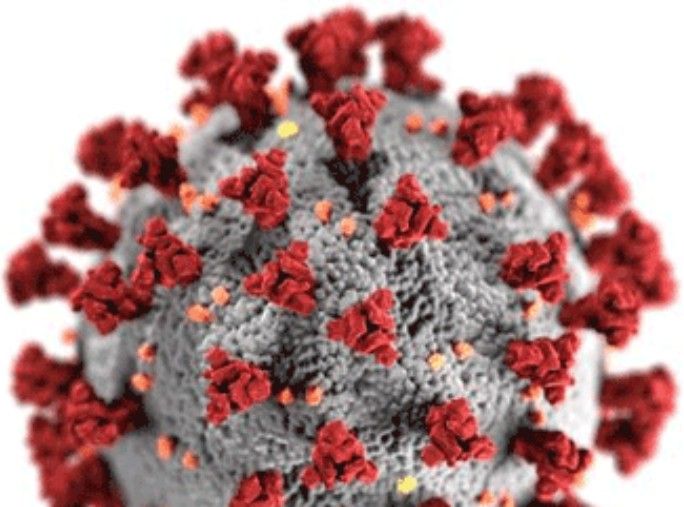
Q.熱やせきが出た時、どうすれば良いですか？

A. 医師にご相談下さい。コロナ感染の疑いがありますが、コロナウイルスに感染し、検査の結果陽性反応が出た患者様でも、軽い症状の患者様についてはご自宅待機となり、現在は新型コロナウイルスの治療薬がないため、対症療法（それぞれのご症状を抑えるための薬による治療）が中心となります。よって、コロナウイルスの検査を実施しても実施しなくてもその後の対応に大きな変化はないため、危篤患者様を優先するため、ご症状が軽い場合は新型コロナウイルス検査は受けられない状況です。但し、コロナ検査が受けられない理由でそのまま放置した場合、症状が悪化する可能性がございますので、医師にご相談頂くことをお勧め致します。

Q.オンライン診察を受けても、検査機関を紹介するだけなのではないですか？

ニューヨーク州保健局（Department of Health）のガイドラインにもございますが、コロナウイルスの検査可否は、感染防止のためまずオンラインによる診察で検査を受けるべきか医師が判断することが推奨されております。テレビ画面を通じて患者様のご症状を確認し、症状の重さを確認した後、自宅待機で対症療法を行うか、コロナウイルスの検査機関を手配するかなど判断致します。感染者が急増する中、この判断が極めて重要となっております。また、ニューヨーク市もコロナウイルスの検査を奨励、促進、宣伝を行ってはならないというガイドラインを出しております。

加えて、現在各地で公設されているコロナウイルスの検査は、事前予約と医師の指示を必要としている上、混在しておりますので、検査機関に直接出向いても検査を受けられない可能性がございます。御自身でコロナ感染の疑いを持たれた際、自宅療養か、検査が必要かまず医師にご相談下さい。



Q.新型コロナの薬があるとTVで見たのですが現在治療薬はありますか？

A.現在新薬の認可機関であるFDA（アメリカ食品医薬品局）が承認した、新型コロナウイルス（COVID-19）の予防又は治療の薬はありません。3月29日に配布されたニューヨーク市からの医療従事者向け通知に、テレビで観た情報を基にCOVID-19の感染を防ぐ目的で薬品を購入、服用し、死亡した事件があったと記載がありました。世界最大規模の米感染症対策センターCDCの情報などを参照し、最新の情報を収集することをお勧め致します

Q.コロナウイルスに感染していない証明書は発行可能ですか？

新型コロナウイルスは全世界的にまだはっきり解明されていない部分が多いため、弊院ではそのような対応を行っておりません。

Q. ニューヨークでは新型コロナウイルスの検査を無料で実施していると聞きました。貴院でも無料なのでしょうか？

ニューヨーク州Department of healthのWebサイトには、Testing is free for all eligible New Yorkers as ordered by a health care provider.（適格なニューヨーク州民で、医師など（Healthcare Provider）が検査をオーダーした場合、新型コロナウイルスの検査を無料で受診ができる）と書かれおります。

前述の通り弊院では院内感染防止等を考慮し、院内で検査を実施しておりません。検査はニューヨーク市が運営する医療機関やニューヨーク州が運営するドライブスルー検査機関での受診となり、ご予約が必要となりますが、この検査が無料で受けられるようです。

但し、上記の通り検査を受診するためには医師のオーダーが必要とされています。弊院では新型コロナウイルスの検査基準を満たしているかなどの診察、又症状が軽い患者様に対してご症状に合わせてお薬を処方するなどの対応を行っております。また、ご症状に応じてニューヨーク市衛生局の医療機関専用番号に連絡し、その後の対応について確認致しておりますが、本件に関するオンライン診察の費用はかかって参りますので、恐れ入りますが何卒よろしくお願い申し上げます。

J・MEDICAL
ジャパニーズメディカルケア

J·MEDICAL
Japanese Medical Care PLLC

Stop! COVID-19

新型コロナウイルス流行期の診察体制について

- **オンライン診察開始**
- 中釜先生、丹波先生のオンラインによる診察を開始しました。
- **New Yorkに加え, Connecticut, New Jersey, Massachusettsにお住まいの方が対象です。**
- **上記州以外でも、弊院に外来や人間ドックでお越し頂いた方は診察を受け付けております（一部を除く）。**
- オンラインによるコロナウイルス感染リスク評価実施中です
-

- **マンハッタン院と人間ドックの一時停止**
- 感染拡大と治安悪化により、4月30日までマンハッタン院の外来診察を一時停止中です。
- ウェストチェスター院は引き続き月・木曜日週2日間、外来診察を受け付けております。
- 人間ドックは4月30日まで両院で一時的に停止しております。

現在ニューヨーク州ではコロナウイルスの感染が拡大し、ニューヨーク州の非常事態宣言後も、弊院は医療機関として例外的に運営しておりましたが、感染のみならずマンハッタン内の治安も悪化してきたことなどから、2020年3月30日よりマンハッタン院の外来診察を一時停止することとなりました。また、受診者様の安全を考慮し人間ドックについては両院で一時停止致しました。ウェストチェスター院に関しましては、引き続き月曜日及び木曜日に開院し、外来診察を受付ております。

	家庭医療・小児・大人外来	院内検査	人間ドック	学校健診
Jmedical Manhattan	4月30日まで停止			
Jmedical Westchester	**2020年４月のスケジュール** 月、木：午前9時～午後4時	血液検査、便検査、インフル検査、溶連菌検査、レントゲン、眼底他	4月30日まで停止	対応可
Jmedical Online	**2020年４月のスケジュール** 月～金　午前9時～午後5時 土 午前10時～午後3時	配送にてインフルエンザ、溶連菌の検査など一部対応	不可	一部可